

あいみ富有の里

平成31年 3月 1日発行
発行元
あいみ富有の里地域振興協議会
広報誌編集委員会
問い合わせ先 64-3504
fuyuu350464@yahoo.co.jp



～広報誌 第126号～

合同いきいきサロン交流会

地域内で活動をしている8団体の交流会が、42人の参加を得て、2月3日「いこい荘」で開催された。

いきいきサロンは、一人暮らしや、家の中で過ごしがちな高齢者等と地域住民が公民館等に集い、生きがいくくり・仲間づくりを通じて楽しい生活を送ることを目的にして組織されたもの。当日は、担当保健師及び管理栄養士による「いつまでも元気で いきいきと長生きしたいが ん!」の講演、100歳体操、「出張!まちの保健室」が開催され参加者全員で親睦を図り、楽しい一時を過ごした。
(ふれあい部)



仲間づくり
出会いの場づくり
健康づくり



第3期地域づくり 計画検討進む...



特集10年史 (設立6年目)

<主な活動>

平成24年度

1. 敬老会(この年、2人が新たに100歳を迎える)
2. 電子版地域防災システム完成
3. 自主防災組織表彰を受ける(鳥取県知事)
4. 朝鍋ダム周辺維持管理業務(主に草刈り)受託開始
5. えぶろんにイルミネーション装飾開始
6. 地域の子供たちと、笹まきづくり開始



荒廃(遊休)農地再生への提案(再掲載)

近年、優良農地の耕作放棄地が増加し、農村の衰退化が顕著になってきている。原因は少子高齢化・農業の担い手不足であることは誰しも認めるところだ。

各種補助金が廃止される中で、行政やJAに頼らず、地域団体(住民)が自ら創意工夫し、田舎の風景、農地保全に取り組む必要が求められてきている。

そこで協議会から、南部町の地域奨励作物(特産品)として指定されている、**エゴマ栽培**を提起したい。利点は①稲作と時期が重複しない②栽培が容易③水源が不要④経費が少ない⑤収益性が期待できる。ただし、年間4~5日の人的作業を要する。

協議会では、栽培のノウハウ、販売に関する助言・支援を行うこととしている。興味のある方は、協議会まで申し出を。(事務局)



富有の風

2月24日にとっとり花回廊で、天皇陛下在位30周年のお祝いの記帳をさせて頂きました。30年間ほんとうにお疲れさまでした。平成も31年目に入り、5月からは新年号に変わります。皆さん次々と記帳を済ませて園内を散策されていました。天気も良く、無料開放だったので賑わっていました。(N)

行事案内

★まちの保健室

日時:3月28日(木)9:30~
場所:えんが一の富有

★小・中学校卒業証書授与式
中学校

日時:3月11日(月)

小学校

日時:3月15日(金)

★各部最終部会

・ふれあい部 3月15日(金)

・ふれあい部以外の3部 3月22日(金)

